# Canバッチgood! カンバッチグー® りぼんデコDXセット

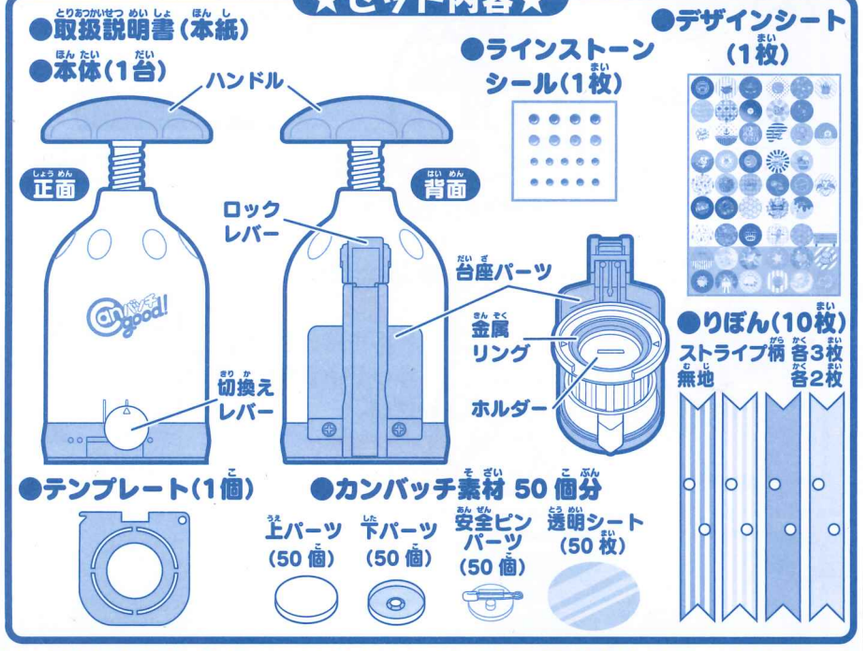
## 取扱説明書

世界にたったひとつだけ！私だけのオリジナル★

対象年齢6才以上

©BANDAI 2017　JP.PAT

## ★セット内容★




## ⚠警　告（けいこく）

保護者の方へ　必ずお読みください。

- ●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●バッチの金属パーツは薄い金属になっています。お取扱い時に指など切らないように注意してください。

## ⚠注　意（ちゅうい）

- ●本商品は磁石を使用しておりますので、ペースメーカーをご使用の方はご注意ください。
- ●本商品をテレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。
- ●安全ピンは機能上とがっていますので、保護者の方が取り外しをしてください。
- ●安全ピンは機能上とがっていますので危険です。使用目的以外は絶対に遊ばないでください。
- ●思わぬ事故の危険がありますので、作業中は絶対に本体に指を入れないでください。
- ●可動部のスキマに指などを入れないでください。挟まれてケガをする恐れがあります。
- ●ハサミを使用する部分がありますのでお取扱いには注意してください。
- ●専用素材以外の物を本体に入れないでください。故障する恐れがあります。

《使用上の注意》

- ●袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
- ●本商品を樹脂製のソファーやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- ●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- ●本機を営利目的で使用しないでください。金銭上の損害および免失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- ●乱暴に扱ったり、落としたり、投げたりしないでください。
- ●カンバッチを作る前に取扱説明書をよくお読みください。
- ●本商品は個人でお楽しみいただく商品ですので大量生産に向いておりません。

≪電話受付先≫　バンダイお客様相談センター
〒277-8511　柏市豊四季241-22
ナビダイヤル　0570-041-101
●受付時間 10時～17時（祝日、夏季・冬季休業日を除く）
PHS、IP電話等をご利用の方は04-7146-0371におかけください。
Webでのお問い合わせ「Web相談センター」
URL http://www.bandai.co.jp/support/
≪商品・修理品送付先≫
バンダイ　栃木修理・配送センター
〒321-0298　栃木県下都賀郡壬生町おもちゃのまち5-4-67
●営業時間 10時～17時（土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く）
電話番号はお客様相談センター共通
海外からのお問い合わせは受け付けておりません。
Customer service inquiries are not accepted from outside Japan.
発売元　株式会社バンダイ
東京都台東区駒形1-4-8 〒111-8081

## 絵素材を用意しよう！

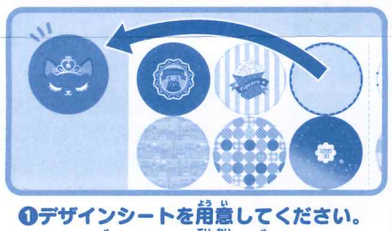
Canバッチgood!は3cmバッチ専用機です。カンバッチのデザインとなる、絵素材を用意しましょう。

厚みに注意

**絵素材の厚みは付属のデザインシートと同じくらいの厚みの物をお使いください。**

付属のデザインシートはそのまま使える素材ですが、自分でイラストを描いたり、写真や印刷物を使う場合はいくつか注意が必要です。
以下の説明をよく読み、ステキなカンバッチを作ってください。

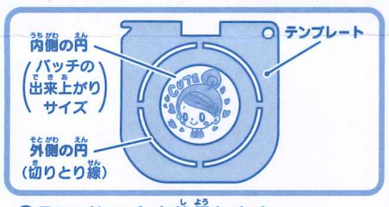
### ★デザインシートのイラストを使いたい場合★



❶デザインシートを用意してください。
❷ミシン目にそって丁寧に抜きとります。

❸シート下部のピンク背景のデザインはアレンジができます。好きな文字やイラストを描きましょう！

### ★自分で描いたイラストを使いたい場合★

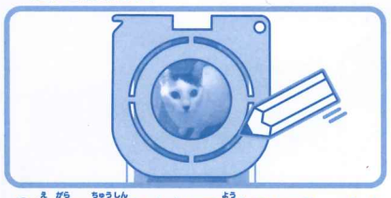



❶テンプレートを使用します。
❷テンプレートの内側の円の中に入るようにイラストを描きます。

❸テンプレートの外側の円をなぞり、その線にそって丁寧に ハサミで切り抜いてください。
※ハサミを使う際は手を切らないようにご注意ください。

### ★写真や雑誌の切り抜きを使いたい場合★

❶厚い紙や写真は、カラーコピーしたものを使用してください。その際に、拡大、縮小してバッチのサイズに合わせましょう。
※サイズを合わせるときは、付属のテンプレートを使うと便利です。



❷絵柄の中心に（バッチ用）テンプレートをあてて、外側の円をなぞります。その線にそって丁寧に切り抜いてください。

### ★専用デザインサイトを使いたい場合★

❶パソコンやスマートフォンを使って以下のURLにアクセス！
※通信料などはお客様のご負担となります。

http://design.canbadgegood.com

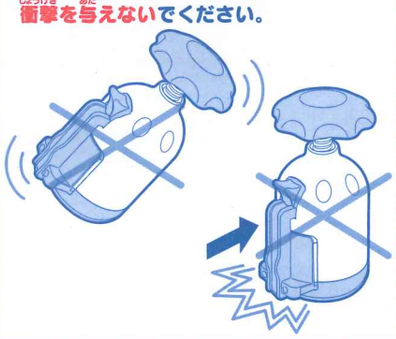
❷写真やイラストなどのデータを加工するか、そのまま使えるデザインシートを選びます。
※詳細は専用デザインサイトをご覧ください。

❸できた素材はプリンターで印刷し、円の外側にそって切り抜いてください。

## Q&A こんなときは・・・

**Q カンバッチの上パーツや下パーツがゆがんでプレスされてしまう。**

A セットした素材が本体の中でずれてしまった可能性があります。台座パーツをセットしたら、本体を持ち上げたり、斜めにしたり、衝撃を与えないでください。



**Q 透明シートやデザインシートがずれてしまう。**

A 時期や使用環境によって、静電気の影響でシート素材がずれてしまう事があります。透明シートやデザインシートが手や本体に貼りつく場合は、静電気が発生しています。部屋を加湿する等、静電気が発生しづらい環境で作成してください。

静電気を帯びていると図のようにシート素材が本体に貼りついてしまう事があります。再度、シート素材を正しくセットし直してください。

**Q カンバッチを作り終えて台座パーツを引き出したが、バッチができていない。**

A 切換えレバーが正しい位置になっていない可能性があります。ハンドルを締める前に正面の切換えレバーが右側（○が1個の方）にあることを確認してください。また、2回目にハンドルを締める前にも正面の切換えレバーを左側（○が2個の方）に移動したことを確認してください。

A 絵素材には一番薄いコピー用紙がお勧めです。デザインシートよりも厚い紙を使うと上手く作れない場合があります。

A ハンドルを締める際にカチッと5回なるまで回していますか？必ずカチッと5回なるまでハンドルを締めてください。

## Canバッチgood専用素材　別売り

※時期によって一部販売が終了している場合がございます。

Canバッチgood!の作り方動画を公開中!動画を見ながら作ってみよう!
Canバッチgood! で検索 http://www.canbadgegood.com/make/

# まずは表の注意書きを読もう!

## カンバッチを作ろう! Canbadge making!

### ★上手に作る3つのポイント★

**ポイント1**
はじめに、切換えレバーが○が1個の方にあることを確認してね!

**ポイント2**
カチッ!
ハンドルはカチッと5回なるまで締めてね。

**ポイント3**
テーブルなど平らな場所で作ってね。

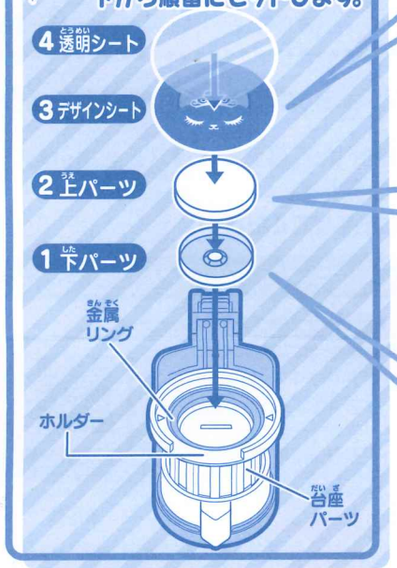
### 1

●ロックレバーを上げて台座パーツを引き出します。

※ハンドルを反時計回りに回して一番上まで来ているか確認してください。ハンドルが上まで上がっていないと台座パーツは取り出せません。
※購入時は、台座パーツが取り外されて梱包されています。

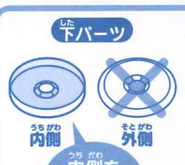
### 2

●素材パーツを下図のように下から順番にセットします。



**ポイント**
素材がホルダーからはみ出ないようにセットされているかご確認ください。

**ポイント**
金属リングに水平にセットされている事をご確認ください。




**ポイント**
磁石でカチッとくっつきますのでホルダー内にまっすぐセットしてください。

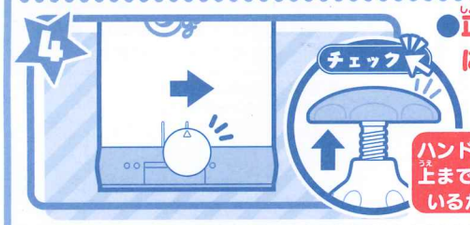
### 3

●台座パーツを本体にセットし、ロックレバーを下げます。

**ポイント**
セットした素材がずれないように、丁寧に行ってください。

※ハンドルが上まで上がっていないと台座パーツはセットできません。
※素材がずれると失敗の原因となります。斜めにしたり、衝撃を与えたりしてセットした素材が中でずれないように注意してください。

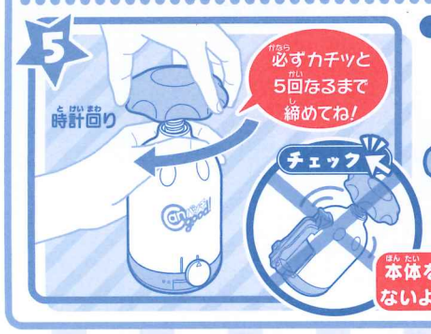
### 4



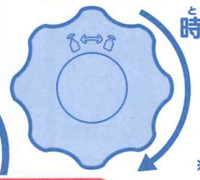

●正面切換えレバーが右側(○が1個の方)にあることを確認します。

切換えレバーが右の○の位置に移動した際、△の印が図の右側の線にほぼ重なっていることをご確認ください。

### 5




●カチッと5回なるまでハンドルを時計回りにゆっくり締めてください。

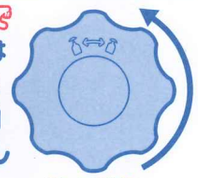



**ポイント**
ハンドル操作はゆっくり確実に行ってください。

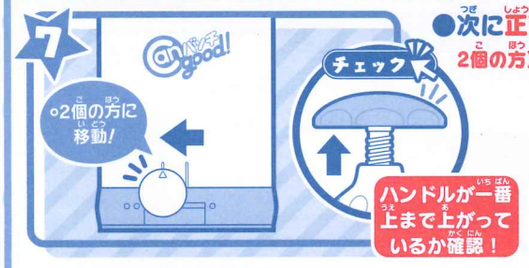
※本体をおさえる方の手はなるべくハンドルより下の位置でおさえてください。ハンドルと本体の間にはさまれる危険があります。

### 6

●カチッと5回なるまで締め終えたら、今度はハンドルが一番上に来るように反時計回りに、止まるまで回しつづけます。




### 7

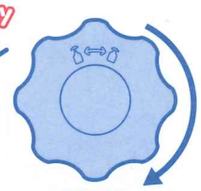



●次に正面切換えレバーを左側(○が2個の方)に移動します。

切換えレバーが左の○○の位置に移動した際に、△の印が図の左側の線にほぼ重なっていることをご確認ください。

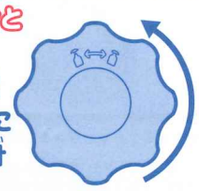
### 8

●5と同様に、カチッと5回なるまでハンドルを時計回りにゆっくり締めてください。




### 9

●6と同様にカチッと5回なるまで締め終えたら、もう一度ハンドルが一番上に来るように、反時計回りに止まるまで回しつづけます。



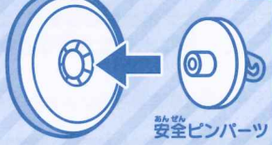

### 10

●ロックレバーを上げ、台座パーツを引き出してカンバッチを取り出します。

カンバッチが取り出しにくい場合は、図のあたりを押してみるか台座パーツごと逆さにしてかるくたたいてみてください。

### 11

●絵柄の上下に注意し、安全ピンパーツを取り付けます。




**●りぼんを付けるときは・・・**

❶穴が合うように二つ折りにして安全ピンパーツに付けます。 ❷❶をカンバッチに取り付けます。

※りぼんパーツをしっかりと折らずに取り付けると安全ピンパーツが取れやすくなります。

※安全ピンパーツを取り付けたあとは、回転させたり取り外したりしないでください。

**★ラインストーンでデコレーション!**

シートからラインストーンをはがして好きな場所に貼りましょう!

※ラインストーンははがれやすいのでしっかり貼ってください。

カンバッチの下パーツをホルダーから取り出したい時・・・

テンプレートの図の部分を使用し、ホルダーの△のラインにそってすくい出すようにして取り出します。

**●注意**

※カンバッチの上下パーツは薄い金属になっております。お取扱い時に指などを切らないように注意してください。
※失敗したバッチ上パーツ、下パーツは使わないでください。本体の故障の原因となります。
※台座パーツを本体にセットしない状態でハンドルを締めないでください。

★使い終わったら、テンプレートは図のように収納しておきましょう!